

平成 27 年度
事業計画書

自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人 広島県市町村振興協会

目 次

1	資金貸付事業	1
2	新市町村振興宝くじ収益金の交付事業（オータムジャンボ宝くじ交付事業）	2
3	市町職員研修事業	3
4	市町振興助成事業	4
5	市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業	5
6	市町村振興宝くじの普及宣伝のための広報事業	6
7	その他	6
■	事業予算額一覧	7

平成 27 年度事業計画

公益財団法人 広島県市町村振興協会は、定款に掲げる法人の目的を達成するため、平成 27 年度の事業として次のとおり計画する。

1 資金貸付事業 【予算額 3,250,000 千円 対前年度増減額 0 千円】

(1) 事業概要

市町に対し、災害関連事業及び一般単独事業債等の資金として基金の貸付を行う。

(2) 貸付計画

(ア) 貸付予算額 3,250,000 千円 (長期貸付 3,150,000 千円、短期貸付 100,000 千円)

(イ) 貸付対象事業

- ①災害時における緊急融資事業及び災害防止事業
- ②緊急に整備を要する施設等整備事業における公共事業

(ウ) 貸付条件

項 目	短期貸付	長期貸付
貸付時期	随時	3月下旬
償還期限	同一会計年度内	①12年以内 (据置期間2年以内) ②15年以内 (据置期間3年以内) ③20年以内 (据置期間3年以内)
償還方法	元利金一括償還	半年賦元金均等償還
貸付利率	年3% ※(一財)全国市町村振興協会の貸付利率が年3%未満の場合は、当該貸付利率に準じて別に定める。	

(3) 貸付対象

22 市町 (※一部事務組合が希望する場合で理事長が認める場合はこの限りではない)

(4) 基金の現在高等の見込み

平成 27 年度期首残高		2,176,996 千円
期中 増減 要因	受取サマージャンボ宝くじ交付金	628,435 千円
	貸付金償還元金	2,176,204 千円
	貸付金支出	△3,250,000 千円
平成 27 年度期末残高		1,731,635 千円
※期中増減 (期末残高一期首残高)		△445,361 千円

(5) その他

長期貸付金の貸付時期について、市町の利子負担軽減のため、平成 28 年度から現行の 3 月下旬に加え、5 月下旬を新たに設ける。

2 新市町村振興宝くじ収益金の交付事業（オータムジャンボ宝くじ交付事業）

【予算額 362,841 千円 対前年度増減額 △2,387 千円】

(1) 事業概要

公共事業その他住民福祉の増進を目的とする事業の財源とするため、オータムジャンボ宝くじの収益金に係る広島県交付金の全額を 22 市町へ交付する。

(2) 交付基準

均等割配分 45%、人口割配分 55%

(3) 対象事業

市町が実施する地方財政法第 32 条に規定する事業

3 市町職員研修事業 【予算額 84,546 千円 対前年度増減額 △416 千円】

(1) 事業概要

市町単独では実施が困難であり、共同で実施することなどにより職員の資質の向上が図られる各種研修の実施または助成を行う。

(2) 事業計画

ア 市町トップセミナー (予算額 1,287 千円 対前年度増減額 0 千円)

新しい行政施策や広域的な行政課題に関する専門家を招き、市町の長及び議会議長並びに市・町幹部職員を対象にセミナーを実施する。

イ 市町職員海外派遣研修 (予算額 13,250 千円 対前年度増減額 0 千円)

国内では得られない先進的な事例やプロセスについて、現地の行政担当者等から学ぶとともに、グローバルな視点で物事を捉え、考え、行動できる職員を育成するため、最近の行政課題に関し先進事例を有する諸国へ市町職員を派遣する。

ウ 公益財団法人 全国市町村研修財団等の研修事業に対する助成【拡充】

(予算額 23,711 千円 対前年度増減額 903 千円)

県内では受講する機会の少ない専門的かつ実務的な研修を受講できるよう、研修参加に係る経費の一部を市町に助成する。

また、平成 27 年度より、地方共同法人 日本下水道事業団が実施する研修に対する受講経費の一部を助成する。

エ ひろしま自治人材開発機構の研修事業に対する助成

(予算額 46,298 千円 対前年度増減額 △1,319 千円)

市町単独では難しい研修事業を実施している同機構の研修事業経費に係る市町負担額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

4 市町振興助成事業 【予算額 297,304 千円 対前年度増減額 96,195 千円】

(1) 事業概要

市町が共同して行う事業並びに市町で構成する団体が行う次の事業に対して助成する。

(2) 事業計画

ア 広島市消防ヘリコプターの運営に対する助成

(予算額 56,778 千円 対前年度増減額 3,939 千円)

運営経費のうち、各市町が支出する負担金の一部を助成する。

イ 広島県防災ヘリコプターの運営に対する助成

(予算額 18,860 千円 対前年度増減額 △13 千円)

運営経費のうち、各市町が支出する負担金の一部を助成する。

ウ 一般財団法人地域活性化センターへの事業参加費に対する助成

(予算額 2,450 千円 対前年度増減額 0 千円)

各市町が会員となっている同センターの年会費相当額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

エ 広島空港の振興に対する助成 (予算額 1,661 千円 対前年度増減額 0 千円)

広島県空港振興協議会事業経費に係る各市町の負担額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

オ 市町の国際化の推進に対する助成 (予算額 1,540 千円 対前年度増減額 0 千円)

公益財団法人ひろしま国際センターの各市町が負担すべき会費を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

カ 広島空港整備事業に対する助成 (予算額 17,015 千円 対前年度増減額 4,269 千円)

法律に基づき各市町が負担する広島空港整備事業費の一部を助成する。

キ 市町関係 4 団体の行う研修事業並びに政策研究事業費に対する助成

(予算額 23,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

全市町で構成する県市長会、県町村会、県市議会議長会及び県町議会議長会が行う、共通課題解決に向けた研修及び調査研究等に係る経費の一部を助成する。

ク 協働のまちづくり事業に対する助成 (予算額 88,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

協働のまちづくり事業を推進するため、各市町が支出する経費の一部を助成する。

ケ 安全・安心まちづくり事業に対する助成【新規】(予算額 88,000 千円 対前年度増減額 皆増)

住民の安全・安心を確保するため、各市町が支出する経費の一部を助成する。

5 市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業

【予算額 22,134 千円 対前年度増減額 0 千円】

(1) 事業概要

各市町の魅力を県内外に発信し、交流・定住により地域の振興を図る。

(2) 事業計画

ア 市町村情報センターひろしま夢ぷらざ総合的情報受発信施設の運営

(予算額 18,431 千円 対前年度増減額 0 千円)

総合的な情報受発信施設「市町村情報センターひろしま夢ぷらざ」を運営し、各市町に関する情報を発信する。

イ 地域づくり情報誌「夢ぷらざ」の発行 (予算額 3,703 千円 対前年度増減額 0 千円)

地域づくり情報誌「夢ぷらざ」を年4回発行し、各市町の情報を発信する。

ウ 「広島県市町ハンドブック」の発行 (予算額 0 千円 対前年度増減額 0 千円)

県内の全市町が最新の情報を相互に活用できるようデータを取りまとめて発信してきたが、情報通信技術の進展、及び国や県が公表するデータと重複していることから、当面の間、「広島県市町ハンドブック」の作成を休止する。

6 市町村振興宝くじの普及宣伝のための広報事業

【予算額 5,138 千円 対前年度増減額 0 千円】

(1) 事業概要

市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）による収益金の増加を図るため、全国市町村振興協会、他の地方協会、各市町等と連携を図りながら販売促進のための広報活動を行う。

(2) 事業計画

- ア 新聞広告掲載、ラジオCM、テレビCM
- イ ポスター掲示、販売促進物街頭頒布
- ウ 各市町広報誌掲載依頼

7 その他

(1) 基金の運用

各事業の財源とするため、基金の適切な管理を行うとともに、効率的な運用を図る。

(2) 協会の運営

各事業の円滑な実施のため、効率的な運営を行うとともに、広島県その他の関係団体等との連絡調整を行う。

■事業予算額一覧

単位：千円

事業名	H27 予算	H26 予算	前年比
1 資金貸付事業	3,250,000	3,250,000	0
ア 長期貸付	3,150,000	3,150,000	0
イ 短期貸付	100,000	100,000	0
2 市町村振興宝くじ収益金の交付事業 (オータムジャンボ宝くじ交付事業)	362,841	365,228	△2,387
3 市町職員研修事業	84,546	84,962	△416
ア 市町トップセミナー	1,287	1,287	0
イ 市町職員海外派遣研修	13,250	13,250	0
ウ 公益財団法人 全国市町村研修財団等の研修事業に対する助成	23,711	22,808	903
エ ひろしま自治人材開発機構の研修事業に対する助成	46,298	47,617	△1,319
4 市町振興助成事業	297,304	201,109	96,195
ア 広島市消防ヘリコプターの運営に対する助成	56,778	52,839	3,939
イ 広島県防災ヘリコプターの運営に対する助成	18,860	18,873	△13
ウ 一般財団法人地域活性化センターへの事業参加費に対する助成	2,450	2,450	0
エ 広島空港の振興に対する助成	1,661	1,661	0
オ 市町の国際化の推進に対する助成	1,540	1,540	0
カ 広島空港整備事業に対する助成	17,015	12,746	4,269
キ 市町関係 4 団体の行う研修事業並びに政策研究事業等に対する助成	23,000	23,000	0
ク 協働のまちづくり事業に対する助成	88,000	88,000	0
ケ 安全・安心まちづくり事業に対する助成	88,000	—	88,000
5 市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業	22,134	22,134	0
ア 市町村情報センターひろしま夢ぷらざ総合的情報受発信施設の運営	18,431	18,431	0
イ 地域づくり情報誌「夢ぷらざ」の発行	3,703	3,703	0
ウ 「広島縣市町ハンドブック」の発行	0	0	0
6 市町村振興宝くじの普及宣伝のための広報事業	5,138	5,138	0
合 計	4,021,963	3,928,571	93,392

安全・安心まちづくり事業に対する助成について

1 目的

防災・減災体制の整備や防犯対策などの取組を推進し、災害や犯罪等から住民の生命や財産を守り、安全で安心して生活できる地域づくりに資する。

2 対象事業

(1) 防災・減災に関する事業

災害時緊急情報の提供、備蓄品の購入、自主防災組織等の育成、避難所の改修、住家等の耐震補助など

(2) 防犯に関する事業

通学児童の安全確保、街路灯の整備、防犯カメラの設置など

(3) 救命救急に関する事業

AEDの設置や更新、休日及び夜間診療の充実など

3 助成金等

(1) 助成率

対象事業の市町負担額の2分の1

(2) 助成額

1市町あたり上限4,000千円(市町の事業費8,000千円)

(3) 事業費総額

88,000千円(4,000千円×22市町)